



◆男子 (Male)

諏訪 利成

Suwa Toshinari 日清食品グループ

1977年1月29日生/32歳 178cm・58kg

2004年アテネオリンピック男子マラソン日本代表として6位入賞を果たすなど、数々のレースで入賞している日本のトップランナー。群馬県桐生工業高校を経て、東海大学に進学。箱根駅伝では東海大学のエースとして華の二区を疾走し、記憶に残る名勝負を演じた。実業団チームの日清食品に入社後、白水監督の厳しくも暖かい指導の下本格的にマラソンに取り組む。2001年には、初マラソンとなる長野マラソンに出走し、日本人トップの2位に入賞。2003年の福岡国際マラソンでは日本記録保持者の高岡寿成選手を破り、自己ベスト記録の2時間7分55秒で2位に入賞、翌年開催となるアテネオリンピック男子マラソンの代表となり6位入賞を果たす。2006年の福岡国際マラソンでは5位に入賞し、翌年の世界陸上大阪大会の男子マラソン代表となる。優勝を期待されたが、レース前にアクシデントが発生し結果7位入賞となったが、その不屈の闘志で男子マラソン団体戦として日本チームに3大会連続の金メダルをもたらした。その後、2008年の東京マラソン4位、ベルリンマラソン8位。仙台国際ハーフマラソンでは、諏訪選手の「生きる力」であるその走りが存分に発揮されるであろう。

■自己最高記録

5000m:13分50秒80

10000m:28分15秒45

マラソン:2時間7分55秒

■主な戦績

2008年 第2回東京マラソン 2時間9分16秒 4位

2007年 世界陸上大阪大会 2時間18分35秒 7位 (団体優勝)

2006年 福岡国際マラソン 2時間8分52秒 5位

2005年 ロンドンマラソン 2時間10分23秒 7位

2004年 アテネオリンピック 2時間13分24秒 6位

2003年 福岡国際マラソン 2時間7分55秒 2位 (自己最高記録)

2002年 びわ湖毎日マラソン 2時間9分10秒 4位

2001年 長野マラソン 2時間16分18秒 2位 (初マラソン)



◆女子 (Female)

赤羽 有紀子

Akaba Yukiko ホクレン

1979年10月18日生/29歳 158cm・43kg

昨年の北京オリンピック女子10000m、5000mの長距離2種目出場。ママさんランナーとしては日本陸上競技界史上初の五輪代表となり、日本中のママさんをはじめとした多くの人たちに深い感動を与えたことは記憶に新しい。栃木県の芳賀中学校入学後本格的に陸上を始め、真岡女子高校を経て城西大学入学、その才能を開花させる。1999年のユニバーシアードハーフマラソン銀メダル、2001年には10000mで銅メダルを獲得。かつて大阪市（現在は仙台市）で開催されていた全日本大学女子駅伝では4年連続区間賞を獲得するなど、大学生として数々の金字塔を打ち立てた。大学卒業後、実業団チーム「ホクレン」入社。2005年結婚。結婚を機に専任コーチとなった夫と二人三脚で日本のトップランナーとして成長。2006年長女を出産後は三人四脚で活躍、家族に支えられながら数々の記録を打ち立てている。2007年国際千葉駅伝日本代表として優勝。2008年全日本実業団ハーフマラソンでは1時間8分11秒の大会新記録で優勝。2009年には初マラソンとなる大阪国際女子マラソンに挑戦し2時間25分40秒の2位となるが、ゴール後の笑顔が印象的な好レースであった。仙台国際ハーフマラソン大会では、もちろん優勝を目指す。

■自己最高記録

5000m:15分06秒07 (日本歴代4位)

10000m:31分15秒34 (日本歴代4位)

ハーフマラソン:1時間8分11秒 (日本歴代3位)

■主な戦績

2009年 大阪国際女子マラソン 2時間25分40秒 2位

2008年 北京オリンピック 10000m/5000m 2種目出場

2008年 全日本実業団ハーフマラソン 1時間8分11秒 優勝 (大会新記録)

2007年 国際千葉駅伝 6区 (7.2km) 22分39秒 優勝 (区間賞)

2007年 東日本実業団対抗女子駅伝 5区 (11.1km) 34分37秒 (区間賞・新)